

◆国語◆

共通

1 次の各問に答えなさい。

1 次の①～③の傍線部の漢字の読みをひらがなで、④～⑥の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

① この分野では彼に四顧する力がある。

【正解】 ひつてき

② 飛行場の滑走路。

【正解】 かっそう(ろ)

③ とつぜん恐怖感に襲われる。

【正解】 おそ(われる)

④ 病気がカイボウに向かう。

【正解】 快方

⑤ モツバラ学業に励む。

【正解】 専(ら)

⑥ 不安なおモチで見つめる。

【正解】 面持(ち)

2 次の①と②の傍線部の熟語の中で、調った使い方のものをア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

① ア このホールは一万人を収容できる。

イ 空きビン・空きカンを回収して、リサイクルする。

ウ 人々がさわぎ出して、収集がつかなくなった。

エ こども会の会費を徴収する。

【正解】 ウ

【解説】 「收拾がつかない」が正しい。

② ア 彼女の特技は鉄棒だ。

イ 日本語の特質について研究する。

ウ 素材の特製を生かした商品を開発する。

エ 熱帯地方には特色のある果物が多い。

【正解】 ウ

【解説】 「素材の特性」が正しい。

【分野】 言語事項
【内容】 漢字の読み・書き

【分野】 言語事項
【内容】 熟語の意味

3 次の①～⑤のうち語の組み合わせが対義語の関係にないもの一つを選び、番号で答えなさい。

① 延長—短縮 ② 節約—浪費 ③ 冷静—興奮

④ 連続—断絶 ⑤ 冷淡—温暖

【正解】 ⑤

【解説】 「冷淡」は「人や動物に対して、同情や関心を持たない態度」の意で、対義語は「親切」。「温暖」は「気候が穏やかで暖かなこと」の意で、対義語は「寒冷」。

4 次の①～⑤の四字熟語の空欄にはそれぞれ共通の漢字一字が入ります。①～⑤それぞれに最も適切な語を書きなさい。

① □体□命 ② □信□疑 ③ □画□賛

④ □進□退 ⑤ □発□中

【正解】 ① 絶 ② 半 ③ 自 ④ 一 ⑤ 百

【解説】

① 絶体絶命 どうしても逃れる方法のない困難な立場にあること。

② 半信半疑 なかば信じ、なかば疑うこと。

③ 自画自賛 自分で自分のことをほめること。

④ 進退 進んだり退いたりすること。

⑤ 百発百中 必ず命中すること。転じて、予想や計画がいつも思ったとおりを実現すること。

5 次の①～③の各文の空欄にはそれぞれ共通の漢字一字が入ります。①～③それぞれに最も適切な語を書きなさい。

① □が亮れる □を立てる □をつぶす □から火が出る

② □がない □をかける □にあまる □が高い

③ □がつく □が出る □を洗う □が棒になる

【正解】 ① 顔 ② 目 ③ 足

【解説】

① 顔が亮れる 世間に広く名が知れる。

② 目を立てる その人の面目を失わせないようにする。

③ 顔をつぶす 人の名譽や体面を傷つける。

④ 顔から火が出る 恥ずかしくて顔が真っ赤になる。

⑤ 目がない われを忘れるほど好きである。

⑥ 目をかける 特にかわいがって、何かにつけて面倒をみる。

⑦ 目にあまる あまりのひどさにだまっていられない。

⑧ 目が高い 物や人の値打ちを見抜く力がすぐれている。

⑨ 足がつく 逃げた者の行方・足取りがわかる。

⑩ 足が出る 予定以上の出費で赤字になる。

⑪ 足を洗う よくない仕事をきっぱりやめる。

⑫ 足が棒になる 歩き回って足がひどく疲れる。

【分野】 言語事項
【内容】 対義語

【分野】 言語事項
【内容】 四字熟語

【分野】 言語事項
【内容】 慣用語

6 次の俳句の傍線部の季語と同じ季節を表す語群を次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

山茶花山茶花のかげりし花はつめたけれ 長谷川素近

- ① うぐいす ひばり すずめの子
- ② 山開き 草笛 田植え
- ③ 鈴虫 かまきり とんぼ
- ④ だいこん みかん ネギ

【正解】④ 「山茶花」は冬の季語。①「うぐいす・ひばり・すずめの子」は春の季語。②「山開き・草笛・田植え」は夏の季語。③「鈴虫・かまきり・とんぼ」は秋の季語。

7 次の①～④は、手紙の「結語」として目下の者に対する語から順に目上に対しての語を並べたものである。最も適切なものを一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 草々↓ 以上↓ 敬白
- ② 草々↓ 敬具↓ 以上
- ③ 以上↓ 草々↓ 敬具
- ④ 以上↓ 敬白↓ 草々

【正解】③ 草々 手紙の終わりに書き添えて、走り書きをわびることは。以上 手紙などの文書の終わりに示す語。敬白 つしで申し上げること。相手への敬意を表すために手紙の終わりに用いる。敬具 手紙の終わりに書くあいさつのこと。[拝啓]と対応させて用いる。目下の者を使う語は「以上・草々」。目上に対して敬意を表す言葉は「敬具・敬白」。

8 次の①～③の文の□に当てはまることわざとして最も適切なものを、後の……のあく力の中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ① にわか雨に降られてずぶぬれになりながら自転車をこいでいたら、パンクしちゃってね。まったく、□だったよ。
- ② バーゲンで買ったシャツを洗たくしたら縮んでしまい、一回で着られなくなってしまった。□とはまさにこのことだ。
- ③ あわてないでもっといいねいにやりなさい。□ということもあるだろう。

- ア 骨折り損のくたびれもうけ
- ウ 泣きつ面に蜂
- オ のど元過ぎれば熱さを忘れる
- イ 鬼に金棒
- エ 安物買いの銭失い
- カ 急がば回れ

【正解】① ウ ② エ ③ カ

【解説】ウ 泣きつ面に蜂 泣いている顔をさらに蜂が刺す。不運や不幸が重なることのとえ。エ 安物買いの銭失い 安物を買ったと質が悪く長持ちしないので、結局損をすることになる。カ 急がば回れ 早く着こうと思うなら、危険な近道よりも安全確実な方法をとったほうが早く目的を達することができるということとえ。

【分野】言語事項
【内容】俳句の季語

【分野】言語事項
【内容】手紙の結語

【分野】言語事項
【内容】ことわざの用法

共通

2 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

【誠二は自分の指先がきたない青色に変わっているのも又それが冷たくなって細かに震っているのにも全く気がつかない程心配をしてくるのであった。否、恐れているのであった。村のくまれの者である源太の奴の伴に怪我をさせた。もうそれだけでも誠二を震わせるに十分であった。しかもその伴がああ鬼の様な源太の一人息子であること、又その怪我が右の眼から血がタラタラと出た程の誠二から見れば大怪我であったこと、それ等は皆一塊になつて誠二の頭にドカンとぶつかつて来たんだ。まてているとはいいいながら今年中学校に入ったばかりの誠二にはあの恐ろしい源太の前に手をついてあやまる等というのはとても出来ることではなかった。誠二はこの問母が「源太の家に遊びに行つてはいけませんよ」と言つた言葉を思い出した。彼は堪えられない程後悔の念が湧いて来た。」

誠二はたった今五六人の友達と一緒に源太とはシツカリ違つたホントに気の弱いそして親切な伴の信一と遊びに源太の家に来たのだ。信一は家についてランプの笠を掃除していた。誠二は五六人の友と一緒に家に遠慮なくドカドカ入つて行った。誠二は誰よりも先に「信ちゃん、遊びに来たよ」と叫んだ。ホントに誠二と信ちゃんとは仲のよい友達であつたのだ。信一もランプの笠の掃除を止めて「外に出よう」と言つた。皆ドツとハダシで庭に出た。角力が始まつた。誰が始めたと言ふのもない、角力をやろうという皆の考えが偶然に一致したのに過ぎないのである。こんな時にはいつても弱々しい信一と誠二が一番さきに取組むことに定まつていた。そして或る時は信一が、或る時は誠二が勝つたりして殆どどつちが強いとは言われないう程であつた。今日も例によつて信一と誠二が一番さきに取組んだ。なかなか勝負がつかなくつた。信一も誠二もあつた力の力を出して努めているんだがなかなか勝負がつかなくつたのだ。そこで行司の勇ちゃんが「引き分け」と低く叫んだ。しかし二人は夢中になつてるのでそれが聞こえる筈がなかつた。

勇ちゃんは女みたいな細いきれいな眉を一寸ひそめて「オイオイ引き分けだよ」と言つて二人の傍に歩いて行った。丁度その時どうしたはずみか信一と誠二は殆ど一緒に取組んだままドシンと響きを立てて、余程強く地にうたおれた。傍に歩いて行った勇ちゃんも傍杖を食つて一緒にたおれたのは無論である。誠二はすぐ起き上がった、勇ちゃんも起き上がった、そして「今の勝負は前に言つた通り引き分けとしまアす」と元氣よく言つた。誰もこれに対して不平を言わなかつた。

しかし信一はころんだまま起き上がることはしなかつた。誠二はこれを見て急に心配になつて、そばに行つて「信ちゃんどうしたい」と声をかけた。しかし信一はだまつて顔を押しさえていた。誠二は信一をよく見た。誠二はハツと思つた。信一の顔を押しさえている細い指の間から細い糸筋のような血がタラタラと二回続いて地面に落ちたのを見たからだ。

誠二はこれアどつか怪我をしたなと気がついた時にはもう友達の大抵も気がついてたのだ。もう角力どころの騒ぎではなかつた。誠二と勇ちゃん二人で信一を抱き起こした。「どこをいたくしたんだい」誠二は聞いた。信一はだまつて両手を顔から離した。

誠二はブルブル震えた。信一の眼から血が――ソウタ確かに眼から血が出ている。誠二は妙に凍つたような笑顔を作つて「なんでもないや、家に入つて、お母さんに薬をつけて貰つて来たらどうだ」と言つた。その声もオドオドして震つてまでいたことは言うまでもないことだ。信一はだまつて家の方に歩んだ。

誠二は勇ちゃんと角力をやつた跡をソワソワかたづけていた。誠二は横目でチョツと家の方に歩いて行った信一の方を見た。誠二は友達が皆で信一をとりまくようにして何か信一に聞いているのを見た。

信一は低くチョツと何か友達に言つたようであつた。それを聞くと友達は一斉ににらめるようにして眼を誠二の方にくばつた。誠二はハツと固くなつた。キツと今信一が皆に「誠ちゃんにやられたんだ」と言つたのにながらない、イヤ確かに言つたのだ。僕が確かに信一の眼を傷つけたんだもの、と誠二は自分のからだを冷たくするのを意識しながら考えた。友達はバラバラ誠二と勇ちゃんのいる方に冊つて来た、もう信一の姿は家に入つてしまつた。友達は「オレは知らないぞ」「源太に殺されるぞ、信ちゃんをあんまりにして……」「誰がやつたか俺はチャンと知つてるよ」等意地悪く言つていた。誠二の心はもう恐怖の絶頂に上つていた。あの源太……今に怒つて来て……あの源太が……源太……誠二の頭に源太の二字がハッキリと焼き印でおされて、友達は何かコンソソ言つていた。誠二は源太の家から早く行こう、逃げようと思つた。しかし彼にはそれはなんだか一つの罪を作るもののように考えられた。

源太……源太、殺される……まさか……でも……誠二はガタガタ震つている自分をも恐ろしさのために忘れていた。その時友達が「来た来た」と小声で言つたのを聞いた。誠二はもう諦めたような恐怖し過ぎたようなホントに凄まじい心持になつてしまつた。だまつて足もとに生えているタンポポのつぼみを見つめていた。

※傍杖……まきぞえ。とばっちり。

そしてやがて起る源太の罵り声を受け受けていた。

「信が馬鹿で怪我をしまして、角力をとったんです……ママ誰と角力をとったんですよ」誠二は泣きたい程うれしかった。源太とばかり思っていたのにこれは又信一のお母さんだ。あの誠二を可愛がってくれる、あの優しい源太のおかみさんであったのだ。もう誠二はだましていることが出来なくなった。

「おばさん、僕です。信ちゃんと角力を取ったのは、かんにんしてネ」誠二はこれだけ言っただけで源太のおかみさんにすがりつきたかった。おかみさんは尚ほしうに「オヤ誠ちゃんなの、いらな心配をいらつしやうたでしょう。ナアニほんの一寸ばかりなんですヨ」と言っただけで作っていた。誠二はナンとも言うことが出来なかった。ただむりな微笑を以てこれに返せばかりであった。

おかみさんは「まだ遊んでいらつしやいよ」と言っただけで家に入ってしまった。

誠二はもう嬉しいやら、済まないやらで、だまっただけでいられた。ホントに快活にピョンと立ち上がった。「オイ皆何かして遊ぼうや」と言った。友達は不思議そうにして誠二を見ていた……しばらくしてから皆何もかも忘れてしまったようにして楽しく隠れんぼをして遊んでいた。友達のおかみさんがソッと誠二の耳に口をつけて感激した口調で「君はエライね、皆感心していたヨ、勇ちゃんの犠牲になるなんて」と言った。誠二は不思議そうに「犠牲？」とつぶやいた。誠二には一寸分らなかった。

成ちゃん「オイ君いいんだよ。僕等はホラ、サツキ信ちゃんから聞いて知っているんだよ。君も知っていた筈じゃないか。ホラあれは勇ちゃんが信ちゃんの眼に、あやまつて指を引っこんだんじやないか、それに勇ちゃんが知らぬ顔をしてるのが憎らしいじゃないかネ」誠二ははじめて成ちゃんの言った犠牲の意味がわかった。彼は思わず苦笑を洩らした。そしてこんな犠牲なら何度なつてもいいと思った。

(大空浩の文章による)

1 誠二と信一が角力を取っていたのはどこですか。書きなさい。

【正解】 信一(源太)の家の庭

【解説】 第2段落初めの(信一と遊びに源太の家に来た)と第3段落初めの(外に出よう)と言った。皆トツとハダシで庭に出た。とある。この箇所を読みとる。

2 誠二は物語の中で誤解をしています。どういう誤解ですか。説明しなさい。

【正解】 友達が一斉に誠二をにらんだように見え、信一を傷つけたのは自分だと思ひ込んでしまったこと。

【解説】 信一を傷つけたのは勇ちゃんであったことが最後にはわかるが、それまで誠二は自分が傷つけたと思っている。信一の母に謝つたのも勇ちゃんをかばつたのではなく自分がやつたと思つていたからである。そこに誤解があったのである。

3 傍線部における誠二の心情の説明として最も適切なものを次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

① 大怪我をしたと思われ信一に勇気を与えようとするともに、信一の父である源太に知られないように気をつかっている。

② 怪我をした信一を励まそうとするともに、怪我をさせた勇ちゃんに対しても心配しなくともいいと安心させようとしている。

③ 大怪我をしたと思われ信一を大した怪我ではないと安心させようとするともに、誠二自身にも言い聞かせることで自らを慰めて落ち着かせようとしている。

④ 怪我をした信一の状況がわからず、まず怪我の程度を知りたいと思うとともに、自分の過失であつたらどうしようかとあわてている。

【正解】 ③

【解説】 信の父源太を非常に怖がつて、震えていた誠二が(妙に凍ったような笑顔を作つて)や「なんでもないや」と言っている点に注目すること。「家に入って、お母さんに薬をつけて貰つて来たらどうだ」とも言う誠二には「たいした傷ではない」と表明しようとする心情が働いている。それは信一に対する慰めだけではなく、自分がしてしまったと思つていることからくる動揺を何とか落ち着かせようとする心情も見える。

4 【一】を施した冒頭部分に記述された内容に対する評価として最も適切なものを次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

① 時間的な流れを逆にして先に結果を描き出すことで、主人公の衝撃的な心情の展開をわかりやすくする効果がある。

② 状況がわからず読み始める読者の好奇心をそそる手法であるが、作者の思惑通りに読者が興味を持つかどうかは不明であり、やや実験的な試みである。

③ 事件・出来事を中心に真つ先に読者の視線を導き、徐々にアングルを引きながら全体の構成や場面を明らかにして読者を納得させるという映像的な効果がある。

④ 出来事に対する主人公の衝撃の大きさを冒頭に記述することで、その衝撃がどのようなことかを生じたのを知りたいといった読者の興味をそそる効果がある。

【正解】 ④

【解説】 主人公の心情の動きが激しく、印象的な部分から物語をはじめること、「何が起つたのか」という読者の興味を引き、物語に引き込む効果があると考えられる。

5 この文章を読んだ後に、AくんとBさんはこの文章の題名として何が適切か話し合いました。Aくんは「犠牲」、Bさんは「二人角力」がいいとそれぞれ言っています。あなたならどちらがいいと考えますか。どちらかの題名を答えて、その理由を物語の内容を踏まえて説明しなさい。

【正解】 選んだ題名：犠牲

理由： 信一を傷つけたのは勇ちゃんだが、誠二が信一の母に傷つけたのは自分だと言つて謝り、結果的に勇ちゃんをかばつたから。

選んだ題名：一人角力
理由： 事實は勇ちゃんが傷つけたのであり、結果的に取越し苦労だったが、誠二は信一の母に自分が信一を傷つけたと言つて謝つたり二人でがんばつていたから。

【解説】 「犠牲」とは「ある目的のために大切なものをささげること」本文では誠二が勇ちゃんの犠牲になつたということになる。また「二人角力(相撲)」とは「相手がいないのに自分だけで気負ひこむこと。また、実りのない物事に必死で取り組むこと」本文では誠二が真相を知らずに二人で思い込んで取越し苦労をしたことが「二人角力」にあたる。

【分野】 文学的文章
【内容】 〈形式の熟考・評価〉

【分野】 文学的文章
【内容】 〈内容の熟考・評価〉

【採点基準】 「選んだ題名」と「理由」を合わせて採点する。

【理由】 「理由のみ」は誤答。

① 「犠牲」を選んだ場合、誠二が勇ちゃんの犠牲になつたという関係が明記できていること。

② 「二人角力」を選んだ場合、一人角力「取越し苦労」なので、誠二が事實を知らず、一人で心配し取越し苦労をしていることが明記できていること。

3

朝水商事株式会社の島田さんは、社内報に「アスレチッククラブ 平成」の利用について掲載することになりました。次の「厚生係からのお知らせ」を読んで、後の問いに答えなさい。

厚生係からのお知らせ

平成18年6月18日
総務部総務課厚生係
島田(内線1212)

各位

スポーツクラブ「アスレチッククラブ 平成」の利用について

当社は、上記の施設との契約が終了し、来月から社員の皆様の利用ができるようになりました。社員の皆様と家族の方々が日々健康に過ごされ、また社員の皆様に仕事に励んでいただくために、昨年度から要望が強かった上記施設を利用していただけるようになりました。皆様が利用されることを期待しています。

利用対象者—社員とその家族
利用施設—プール、ジム、エアロビクススタジオ、サウナ、テニス、ラケットボール
利用時間—10:00～22:00（毎週月曜日は休館）
※プールは夏季のみ。種目により利用できる時間が異なります。
特典—各種目の利用金額の30%OFFで利用できます。値し、レストランの利用はその対象とはなりません。
利用の詳細につきましては「アスレチッククラブ 平成」のパンフレットをご覧ください。

1 右記の「厚生係からのお知らせ」は何について述べているのですか。最も適切なものを次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① アスレチッククラブの利用の案内について
- ② アスレチッククラブの利用の状況について
- ③ アスレチッククラブの利用の詳細について
- ④ アスレチッククラブの利用の効果について

【正解】

【解説】 「お知らせ」が意図した内容を理解する問題。この「お知らせ」に掲載された内容は「利用対象者」「利用施設」「利用時間」「特典」であり、これらの内容は利用方法としての細目であり、全体としては利用の案内となっている。

2 「アスレチッククラブ 平成」はいづから利用できますか。書きなさい。

【正解】 平成十八年七月一日

【解説】 公的な文書には発信日と発信元を明記することが求められるが、受信者はその文書がいつだれから発信されたのかを確認することになる。この問いはそうした慣習的になっている文書の見方を確認する問いである。

3 右記の下線部Aで「施設との契約が終了し」は誤解をまねくという指摘がありました。どのように訂正すればよいか、書きなさい。

【正解】 契約が完了し

【解説】 契約は、結ぶ、締結するなど使うが、「契約が終了」と言えば契約が切れてしまったかのような意味になる。このような言葉の使い方が正しく理解できているかどうかを問う問題。

4 「アスレチッククラブ 平成」の利用を勧める目的は何ですか。最も適切なものを次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 社員の自主的活動の促進
- ② 社員の親しく親交
- ③ 社員とその家族の団らん
- ④ 社員とその家族の健康促進

【正解】

【解説】 「お知らせ」の文章の中で「社員の皆様と家族の方々が日々健康に過ごされ…」とあり、これが目的である。

5 下線部Bの情報だけでは「お知らせ」としては不十分だと思われる。この他にパンフレットに関する情報としてどのようなことが必要だと考えますか。説明しなさい。

【正解】 利用時間など具体的な内容を掲載した「アスレチッククラブ 平成」のパンフレットがどこで入手できるか、どのような方法で入手できるかを明示する。
パンフレットの中には、アスレチッククラブの場所や電話番号や施設の写真や駐車場などの情報も詳しく掲載されているはずだが、「アスレチッククラブ 平成」のパンフレット自体をどうやって入手するかが書かれていない。

問題はこれで終わりです。

【分野】 文書

【内容】 文書の目的把握

【分野】 文書

【内容】 情報の読み取り

【分野】 文書

【内容】 語句の訂正

【分野】 文書

【内容】 部分的な解釈

【分野】 文書

【内容】 〈内容の熟考・評価〉
【採点基準】 パンフレット入手のための方法もしくは入手場所について書かれていること。

表 世界人口白書2005(国連)から一部抜粋・改変

3

次の表を見て、後の問いに答えなさい。

地域	国名	死亡率の指標				教育の指標		人口			※3 1人当たり
		乳児死亡率 (%)	5歳未満児死亡率 (%) 男/女	平均寿命 (年) 男/女	※1 妊産婦死亡率 出生10万人 当たりの数	※2 初等教育 (主に小学校) 就学率 全体(%) 男/女	※2 中等教育 (主に中学・ 高校など) 就学率 全体(%) 男/女	人口 (百万人) (2005年)	推計人口 (百万人) (2050年)	年平均 増加率 (%) (2005年)	エネルギー 消費量
アジア	中国	3.3	3.3/4.4	70.3/73.9	56	115/115	71/69	1,315.8	1,392.3	0.6	960
	日本	0.3	0.5/0.4	78.7/85.8	10	100/101	102/102	128.1	112.2	0.1	4,058
	インド	6.4	9/9.5	62.4/65.7	540	113/106	59/47	1,103.4	1,592.7	1.5	513
ヨーロッパ	スウェーデン	0.3	0.4/0.4	78.2/82.7	2	109/112	127/151	9.0	10.1	0.3	5,718
	イタリア	0.5	0.7/0.6	77.2/83.3	5	102/101	100/99	58.1	50.9	0.1	2,994
アフリカ	エチオピア	9.5	17.2/15.7	47.1/49.0	850	79/61	28/16	77.4	170.2	2.4	297
	タンザニア	10.4	17/15.5	45.9/46.6	1,500	99/95	6/5	38.3	66.8	1.9	408
中南米	アンゴラ	13.4	25.2/22.3	39.9/42.8	1,700	80/69	21/17	15.9	43.5	2.8	672
	メキシコ	1.9	2.5/2	73.1/78.0	83	111/110	76/83	107.0	139.0	1.2	1,560
北米	アルゼンチン	1.4	1.8/1.4	71.1/78.6	82	120/119	97/103	38.7	51.4	1.0	1,543
	カナダ	0.5	0.6/0.6	77.8/82.7	6	101/102	106/105	32.3	42.8	0.9	7,973
	米国	0.7	0.8/0.8	74.9/80.3	17	98/98	94/94	298.2	395.0	0.9	7,943

※1 妊産婦死亡率: 妊娠・出産およびそれに関連した合併症で死亡する女性が、出生10万人当たり何人いるかを示す。

※2 初等・中等教育就学率: ある学齢年齢の人口100人当たりの該当学年での在学者数を示す。
遅れて入学したり、中退・復学、留年によって、本来の年齢より高くなった人の数もそのまま含まれる。

※3 1人当たりエネルギー消費量: 年間国民1人当たりの石油1kgに相当する商業用第1次エネルギー(石炭、石油、水力など)の消費量を示す。

1 表の情報から、妊産婦死亡率が高い国の順に並べられたものを次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① アルゼンチン ↓中国 ↓タンザニア ↓米国
- ② エチオピア ↓インド ↓メキシコ ↓カナダ
- ③ イタリア ↓ドイツ ↓スウェーデン ↓日本
- ④ アンゴラ ↓イタリア ↓日本 ↓メキシコ

【正解】 ②
【解説】 表に示された各国相互の妊産婦死亡率の高低を丹念に比較しながら確認する作業を行う。

2 表の情報から、各国の「平均寿命」と「1人当たりエネルギー消費量」との関係について、おおよそどのようなことがわかりますか。説明しなさい。

【正解】 一人当たりの消費エネルギーが多い国ほど、平均寿命が長くなる。
【解説】 各国におけるそれぞれの項目の数値を比較した上で、その2つの項目の関係を適切に把握していけばよい。

3 表のアフリカの三国は、乳児死亡率や5歳未満児死亡率が高いにもかかわらず人口の増加率が高い傾向にあります。それはなぜだと思いますか。出産という観点から考えられる理由を一つ書きなさい。

【正解】 多産化傾向があるから
【解説】 乳児死亡率や5歳未満児死亡率が高いにもかかわらず人口が増えている、ということは、多産化傾向があるか、平均寿命が伸びていると考えられる。開発途上国では、社会保障が確立されていないために将来の生活を子どもたちに頼らざるを得ないことや家族計画や妊娠などの基本的な理解不足によって、多産の傾向があることが考えられる。また、以前に比べて生活の改善が見られるところでは、平均寿命が伸びたことなどが考えられる。

4 表の示す情報を踏まえた場合、解決すべき課題は何ですか。最も適切なものを次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① エネルギー消費量の平等な分配
- ② 国際交流の促進
- ③ 民族間紛争の解消
- ④ 国連の機能強化

【正解】 ①
【解説】 問2などからもわかるように、エネルギー消費量が示す各国の経済力の強弱や貧富の差はそれぞれの国の個人の人権や幸福に深くかかわっていることがグラフから読み取れる。

問題はこれで終わりです。

【分野】 表
【内容】 情報の読み取り

【分野】 表
【内容】 部分的な解釈
【採点基準】 エネルギー消費量の多寡と平均寿命の長短が正比例であることにふれていること。

【分野】 表
【内容】 (内容の熟考・評価)
【採点基準】 産まれる数が多いことにふれていること。

【分野】 表
【内容】 全体解釈

3 次の図1・2を見て、後の問いに答えなさい。

図1は、一般的な環境下での生物の個体数と時間の関係を示しています。一般に、生物の個体数(ある生物の数は、えさの量やなわばりの広さ、病気、天敵などの要因から制限を受けます)このように環境が生物の個体数を制限するという意味で、環境がある生物を収容できる数が決まり、これを環境収容力といいます。図中の点線(---)で示された直線は、環境収容力を示したものです。

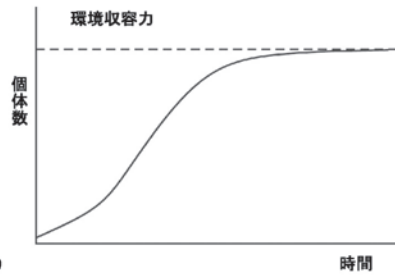


図1

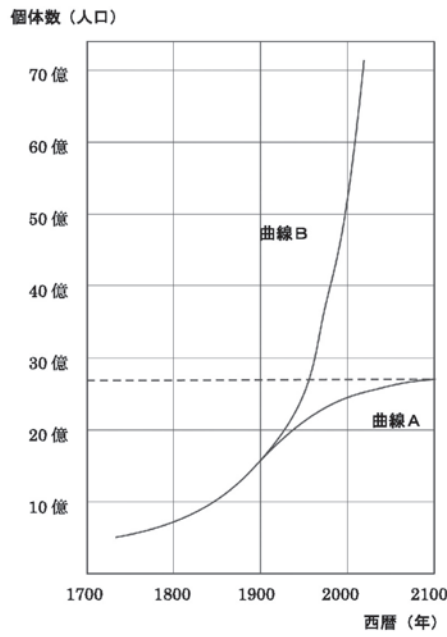


図2

1 図1は、横軸が時間、縦軸が数量を表しています。このようなグラフで表すことができるものとして最も適切なものを次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 一年間に来日する外国人の国籍の割合
② ふろの水を入れ始めてからの時間と水位の関係
③ 各クラスの数学の平均点の比較
④ 雨の日の翌日が雨になる確率

【正解】

②

③

④

確率をグラフで示すことはあまりない。

円グラフなどで示すのが一般的。

棒グラフなどで示すのが一般的。

確率をグラフで示すことはあまりない。

2 Xさんは、図1がどのようなグラフであるかを、電話でYさんに伝えようとしています。その際、図1における曲線の形状の特徴について、その変化の様子をXさんが説明したものが次の文です。空欄に適切な語句を補ってこの文を完成させなさい。

図1のグラフは、横軸が時間の推移を、縦軸が個体数の増加を表していて、時間軸と平行な直線が点線で書かれています。そして、時間の推移につれて個体数がどのように変化しているかが曲線で示されています。この曲線の形状の特徴は

【正解】 徐々に曲線的に右肩上がり伸びていき、点線に近づくにつれて伸びが鈍化して、ほとんど伸びなくなりました。

【解説】 曲線の形をよく見て、曲線がどのようにあがっていくのか、どのあたりで伸びがぶつたり、とまったりしているのかという曲線の形状を説明する。

3 一九三六年には、環境収容力(個体数)という考えから人口の上限は何億人程度と推定されていたと考えられますか。図2をもとに答えなさい。

【正解】 25億を超えた数字は30億未満の数字

【解説】 曲線Aの伸びがなだらかになって止まっている部分が、一九三六年に推定されていた環境収容力と考えられる。その部分の人口の数字をだいたい推測して解答する。

4 実際の世界の人口が、図2の曲線Bのようになったことについて説明した文として、最も適切なものを次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

① 人類は、科学の進歩によって、環境収容力を上げることで人口を増加させた。

② 人類は、環境収容力の制限の範囲で、可能な限り人口を増加させた。

③ 人口の増加が、環境収容力を引き上げることにつながった。

④ 環境破壊による環境の悪化が、環境収容力を引き下げるにつながった。

【正解】 ①

【解説】 図1の考えから、人類についても環境収容力がどこにあると想定される。人類は、科学技術などの発達によって、安定した食料の確保や医学の進歩などで各種の制限要因を克服し、この環境収容力を上げてきたことで人口を増加させてきたと見ることが出来る。

5 あなたは、図2の曲線Bが今後どのようなようになるのがよいと思いますか。あなた自身の考えを、理由とともに自由に書きなさい。

【正解】 例1 今後も伸びるのがよい。人類が繁栄して、人口が増えていくことはよいことだと思うから。

例2 今後横ばいになるのがよい。環境に負荷をかけて、人間だけがこれ以上増えるような施策はとらないほうがよいと思うから。

例3 環境に配慮して、人口を現状維持していくのがよいと思うから。今後減少するのがよい。これまでは環境に負荷をかけて人口が増えすぎているので、自然や環境維持を重視して、人口は減少していったほうがよいと思うから。

【解説】 まず、今後も伸びてほしいのか、横ばいになってほしいのか、減少してほしいのかを述べる。そして、どうしてそう思ったのか理由を述べる。この問いは環境と人口の関係についてのものなので、環境などに触れながら考えを述べるとよい。

問題はこれで終わりです。

【分野】 グラフ

【内容】 部分的な解釈

【採点基準】 初めは右肩上がりである(伸びている)ことと、最後は(点線に近づく)と鈍化している(ほとんど伸びない)ことが書けていること。

【分野】 グラフ

【内容】 情報の読み取り

【採点基準】 25億より多く、30億未満の数字が書けていること。

【分野】 グラフ

【内容】 内容の熟考・評価

【分野】 グラフ
【内容】 内容の熟考・評価
【採点基準】 どのような内容が書かれ、それに対応した内容の理由が書かれていること。